

アシスト、世界初のグリッドアーキテクチャを採用した 新製品「[Ericom Connect](#)」の提供開始を発表

～ 1台のコネクションブローカーで10万同時アクセスを実現、
従来比100倍の性能向上を達成 ～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大塚 辰男、略記:アシスト)は、国内で総販売代理店を務めるクライアント仮想化製品「[Ericom PowerTerm WebConnect \(PTWC\)](#)」(開発元:イスラエル Ericom Software Ltd.、以下 Ericom 社)の後継製品となる新しいコネクションブローカー「Ericom Connect」の日本語対応版を8月3日付けで出荷開始することを発表します。

「Ericom Connect」は、クライアント仮想化製品のコネクションブローカーとしては世界で初めて、セッション情報と構成情報を格納するデータベースとビジネスロジックのすべてをメモリ上に配置する、Ericom 社独自の高速処理機構を備えたグリッドアーキテクチャを採用しています。Ericom 社が3年かけて開発した新たなコネクションブローカーは、セッション情報と構成情報を外部データベースで管理する従来型製品と比べると、100倍*の性能向上を達成し、1台のサーバで10万のアクセス要求を同時処理することができます。また、複数の「Ericom Connect」サーバで1つのグリッドを構成することにより、さらなる処理性能向上、自動負荷分散、さらに冗長性の確保が可能です。 *Ericom 社調べ

「Ericom Connect」により、以下のようなことが実現可能です。

- 従来型クライアント仮想化ソリューションでは大規模な利用環境を実現するには、システムの大規模化／複雑化が課題でしたが、「Ericom Connect」ではスモールスタートが可能なことに加え、数万人規模に拡大してもシンプルなシステム構成と効率的な運用を実現します。
- グローバル企業においては、世界各国のデータセンターにホスティングしたアプリケーションを1拠点から集中管理し、各拠点のユーザの利用状況やアプリケーションの使用状況を一元的に把握したり、各国に権限委任して分散管理するなど、柔軟な対応が可能です。
- クラウドやデータセンター事業者はマルチテナント対応したアプリケーションホスティングのインフラ構築をシンプル、低コスト、短期間に実現できます。また、Web 管理コンソールから容易に管理が可能です。

アシストでは日本語対応版となる「Ericom Connect v7.1」を8月3日より出荷開始します。また、8月に顧客企業向けに発表セミナーを開催し、「Ericom Connect」の詳細な機能説明を行います。

■「Ericom Connect」の主な機能について

今回リリースされる Ericom Connect v7.1 の主な機能は以下のとおりです。

1. Ericom 独自のグリッドアーキテクチャ

従来のコネクションブローカーとは一線を画する驚異的な処理性能と、ビルトインの自動負荷分散、制限のない拡張性によって、「Ericom Connect」サーバ1台で10万アクセス、配信リソースとして数千台のサーバをサポートします。加えて、地理的、物理的に分散したグリッドの全てのビジネスロジック、状態を一元的に把握できます。

2. Web ベースの統合管理画面

直感的に操作ができる Web ベースの管理画面で、設定、管理、モニタリングを容易に行えます。

導入設定、管理が容易

導入設定時には Active Directory のユーザグループに対して、サーバリソース上の公開アプリケーションを自動的に紐付けるためすぐに利用開始できることに加え、ユーザ単位で特定アプリケーションのセッションレベルでコピー&ペーストを禁止するといった詳細なセキュリティ・ポリシーの設定が可能です。

システム全体の把握とモニタリング

ダッシュボードからシステムリソース、ユーザ、セッションの状況を俯瞰的に把握することができます。ユーザ行動の把握、システムの負荷とヘルスチェック、問題発生時にはアラートを通知します。また、管理画面から特定のユーザのセッションをシミュレーションし、設定後の確認や、問題発生時の迅速な解決を支援します。

ビジネスインテリジェンス

システムの利用データは一元的に SQL Server に蓄積され、ビルトインレポートを使って、ビジネスや IT に必要なビジネスインテリジェンスを提供します。

3. マルチデバイス対応

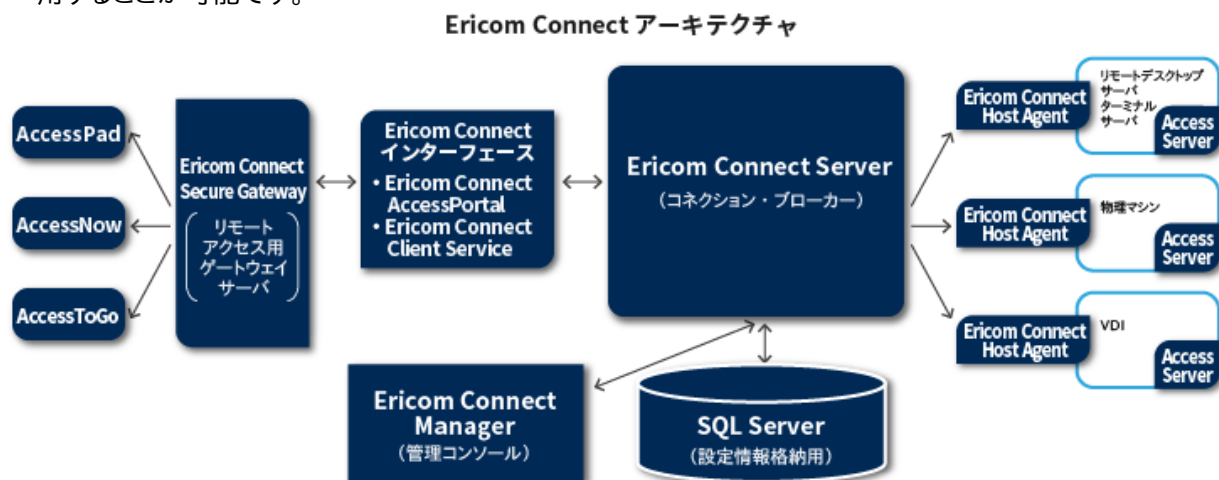
Windows、Mac、Linux、タブレット、スマートフォン、Chromebook、シンクライアント、その他様々なデバイスから Windows デスクトップとアプリケーションへのアクセスが可能になります。アクセス手段は、HTML5 対応ブラウザからプラグインや設定無しで利用できる AccessPortal (AccessNow で接続)、PC 用の AccessPad、タッチデバイス専用の AccessToGo があります。

4. 日本語を含む多言語対応

管理コンソール、ユーザ画面、マニュアル類が全て日本語化されます。

5. マルチテナントサポートと管理者権限の委任 (v7.2 で実装予定)

「Ericom Connect」サーバの高い性能と拡張性をマルチテナント向けに提供できるため、コンパクトでシンプルなシステム構成を維持しつつ大規模なサービス提供を可能にします。テナントや部署、システムごとに管理者が異なる場合には、管理者権限を委任して、実際の IT ガバナンスに応じた権限分掌の下に運用することが可能です。



<「Ericom Connect」関連セミナーについて>

来る 7 月 8 日に東京にて開催されるアシスト主催イベント「アシストフォーラム 2015」の Ericom 社製品デモコーナーにて「Ericom Connect」のデモンストレーションを行います。また、8 月には顧客企業向けの「Ericom Connect 発表セミナー」を開催します。詳細が決まり次第、アシストの Web サイト上で告知予定です。

■株式会社アシストについて

代表取締役会長:ビル・トッテン／代表取締役社長:大塚 辰男
設立:1972年3月
社員数:870名(2015年4月現在)
本社:東京都千代田区九段北4-2-1
URL:<http://www.ashisuto.co.jp/>

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。「パッケージ・インテグレーター」として複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースを中心に、近年ではクライアント仮想化やビジネスルール管理分野も拡充し支援しています。今年も“「お客様の最高」のために”というスローガンのもと、これらの分野にさらに注力し、顧客企業の立場に立った製品選定と独自の組み合わせによる製品／サービスの提供を一層強化し、活動していきます。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報部 担当:田口
TEL:03-5276-5850 FAX:03-5276-5895 E-Mail:press@ashisuto.co.jp

■「Ericom Connect」および Ericom 社製品に関するお問い合わせ

株式会社アシスト システムソフトウェア事業部 仮想化推進室 担当:青木
TEL:03-5276-3475 FAX:03-5276-5879 E-Mail:ssj_info@ashisuto.co.jp
「Ericom Connect」URL:
<http://www.ashisuto.co.jp/product/category/virtualization/ericom/detail/lineup/connect.html>
Ericom 社製品 URL:
<http://www.ashisuto.co.jp/product/category/virtualization/ericom/>

- ※ 記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ※ ニュースリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。